人のうごき（1月1日現在）
人口　八、七四九人
男　四、一七九人
女　四、五七〇人
世帯　一、八六七戸

昭和37年2月5日

阿知須町広報

山口県吉敷郡阿知須町
発行　阿知須町役場
印刷　宇部新聞印刷所

No.123　この広報紙は毎月1回各ご家庭にもれなく配布

第一回定例町議会

35年度決算認定など 8件の議案を審議

▽1月30日午前9時から議事堂に第1回定例町議会が招集されました。この日は出席議員14名、欠席1名で、町長が提案した8件の議案について熱心な審議が行なわれ全議案とも原案どおり満場一致で可決確定されました。

◆審議された内容のあらまし◆

☆35年度一般、特別会計決算の認定について（別表）
☆財産の取得について
(1)公民館並びに附帯施設の建設に充てるため、田畑地3反1畝15歩、買収予定価格5百9万4千円。
(2)阿知須小学校運動場拡張に伴う町道代替敷地、田地5畝、買収予定価格45万。
☆阿知須町農業近代化資金助成条例制定について
☆阿知須町火災予防条例制定について
☆阿知須町国民健康保険条例一部改正について
☆山口県町村職員退職手当組合規約の一部改正について
☆寄附採納について
などでした。

町民1人当り八千八百九十円
再建財政に努めた35年度決算

町の35年度決算は監査委員会の審査を得て1月30日の町議会で認定されました。決算書には一年間の町の台所のヤリクリが表示されています。この年は積つていた赤字財政の解消と漁港改工事に力を注いだことが一つの焦点でした。赤ん坊まで含めた町民一人当り8千8百90円。一世帯当り4万1千5百60円を使つたこの決算内容（別表）を見ましょう。決算総額は歳入が6千3百39万9千3百68円歳出が7千8百83万4千8百7円でこの差引高1千5百43万5千4百39円が36年度より繰入れ充当された訳です。

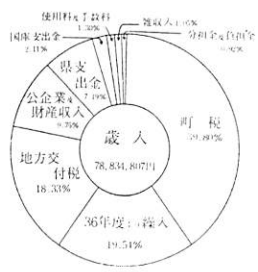
決算のあらまし

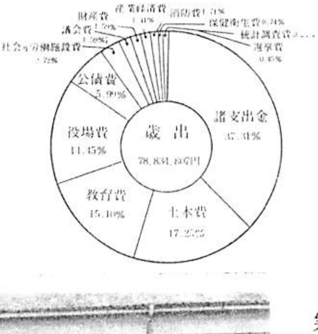
◇歳　入◇　（単位円）

町税	31.370.892
地方交付税	14.449.000
公企業及財産収入	7.690.484
分担金及負担金	725.145
使用料手数料	1.018.220
国庫支出金	1.658.361
県支出金	5.663.608
雑収入	823.658
36年度より繰入れ	15.435.439
計	78.831.807

◇歳　出◇　（単位円）

議会費	1.245.493
役場費	11.394.562
消防費	923.021
土木費	13.600.627
教育費	11.906.145
社会及労働施設費	2.142.257
保健衛生費	583.155
産業経済費	1.142.486
財産費	1.242.304
統計調査費	178.940
選挙費	344.640
公債費	4.721.037
諸支出金	29.410.140
計	78.834.807





グラフに36年度よりの繰入金1千5百43万5千4百39円とあります。34年度の決算グラフ（36年2月10日発行町広報紙）に掲載してある35年度からの繰入金、2千7百18万8千7百95円でしたので、差引1千1百75万3千百56円が即ち35年度において赤字が解消した訳です。図の翌年度からの繰入れ額が少なくなる程赤字が解消された訳で36年度に於いては殆ど無くなる見込みです

寒風ついて出初式
表彰や消防操法、鈴割り競技など

恒例の消防団出初式が一月五日午前九時より阿知須小学校校庭で行われました。寒気ひとしお身に泌みた此の日、団員六十名が整列して、国旗掲揚、君が代斉唱、人員報告、観閲点検、団員表彰、町長式辞、来賓祝辞、団長挨拶で式を終り、各分団で消防操法を披露、市中行進を行なつたあと、出水競技、鈴割競技を演じて正午無事終了しました。当日の競技成績は第三分団が優勝。二位第一分団二班、三位第二分団、四位第一分団一班の順でした。当日表彰された人は

（敬称略）
副団長 中尾定雄
第一分団 藤永康治、渡辺春雄、河村農、末永正博、縄田一喜
第二分団 兼重隆、森重哲雄、野上元巳、古川哲也
第三分団 上野義香、藤本和男、田辺正、伊藤正雄、山根俊恵

写真は 第一分団第二班の消防操法

"火災シーズン"とありがたくない名前がつくように、年末から3月までは、毎年1億円以上が灰になるということです。消防技術がすぐれていても"火事はやはり予防が第一"です。十分気をつけましょう

火事の時はすぐ
昼間は　電話一番　有線㊇一の二番へ
夜間は　電話一〇四番　有線㊇二の七番へ

山の木を切る時には 必ず届出をして下さい

山林の伐採には必ず伐採届を提出して下さい。除切の場合も同じです。印鑑持参の上産業係へお越し下さい。違反伐採は罰せられます。

通信 今月の行事予定など

町
2月4日　親睦囲碁大会
2月4日　宇部―徳山間駅伝
2月5日6日　野犬捕獲、不用犬買上げ
2月12日　栄養教室
2月中旬　農業委員会
〃　　民生委員会
2月25日　県縦走駅伝通過
3月11日　第12回町内駅伝競争

中学校
2月8日　卒業記念写真撮影
2月10日　諸会費納入日
2月14日　防災訓練
2月20日　漢字書取テスト
　　　公立高校願書締切
2月22日　計算力テスト
2月27日　英単テスト

小学校
（井関）
2月10日　学習発表会（児童）
2月11日　〃　（父兄）
2月12日　代休日
2月15日　参観日
2月26日　貯金日
2月27日　新入児仮入学
（阿知須）
2月2日　クラブ活動
2月15日　貯金日
2月21日　参観日
2月27日　学習発表会

今月の税金は

固定資産税第四期分
国保保険税第九期分
年金保険料　2月分

所得税確定申告日は 3月5日と6日

毎年のことですが今年も又36年中の所得額の申告をしましょう。申告しなかつたり、税金を納めなかつた場合は扶養控除、その他の控除がなくなり、その上加算税が余分にかかり大変損になります。両日共町議事堂で午前9時からです、お忘れなく。

園児募集

昭和37年度
保育園児 を募集中です

今年4月上旬入園予定の園児を町では、下記要項に依り募集いたしますので希望者は、応募されますようお知らせいたします。

1、園児募集人員　砂合保育園　60名
　　　　　　　　岩倉保育園　50名
2、保育申込書の受付期限　2月10日まで。
3、申込方法　入園希望者は地区担当の児童委員（民生委員）に配布してあります所定の保育申込書にそれぞれ必要事項を記入の上再び児童委員の下に提出して下さい。

留意事項
◎現在保育所に在籍し引続いて37年度も在園を希望される方も改めて保育申込書を是非提出して下さい。
未提出者については入所の許可をしませんので充分御留意下さい。
◎給与所得者は必ず源泉徴収票を保育申込書に添付の上提出して下さい。　その他不明の点は町役場厚生課又は地区児童委員にお尋ね下さい。

戦地加算による恩給受給者も 国民年金に加入できます

さきの国会で戦地加算を認める恩給法の一部改正が行なわれ、これによって旧軍人等の方で恩給の受給資格を得る人がでますが、このような方で、国民年金への加入や、国民年金保険料の納入を、みあわせようと考えている方もあるようです。

しかしながら、第39臨時国会に国民年金法の一部改正法案及び通算年金法案等について審議が行なわれ、これらの法案が成立しましたので、恩給を受給することとなる方が、国民年金に加入し保険料を納入しても、将来不利となるようなことはありません。

◇裁定までは当然加入

恩給を受給するための手続きをしても受給権の裁定までは、かなりの期間を要するものとみられますが、裁定によって受給権を得た場合でも、国民年金の強制加入の方は裁定時までは、国民年金に当然加入しなければなりませんし保険料も納入しなければならないことになっています。

また国民年金に加入後、恩給の受給資格をさかのぼって得た場合でも、国民年金法の一部が改正され、引続き国民年金に任意加入できることとなりました。

さかのぼって恩給の受給資格を得た時点において、任意加入の申出をしない場合でも、その時から裁定日時までの間は、任意加入したものとみなされ、新たに制定された通算年金法によって、国民年金保険料の納付済期間に応じた通算年金が、恩給と併せて受給できることになります。

◇通算年金

国民年金からの通算年金は、恩給を受給することとなった人が一年以上国民年金の保険料を納入した場合は一年につき九〇〇円の割合いで支給されます。また、配偶者も同様の扱いとなります。

◇将来のため任意加入を

恩給の受給権を得た方は、昭和37年10月1日から支給を受けられることとなりますが、この金額はあまり多くはありません。

例えば兵長以下の方で実在職年数が4年で一三、三〇〇円、10年で二四、六〇〇円。曹長の方で実在職年数4年で一六、三〇〇円。10年で二〇、五〇〇円程度となります。従って、これだけで老後が十分とはいえませんので、引続いて国民年金に任意加入することが将来のためにも必要であるとおもわれます。

「山口県旗」図案募集

近年いろいろの行事で県の旗を使用することが多くなってきました。そこで今年県政が90周年を迎えたのを機会に、その記念事業の一つとして、新たに「山口県旗」を一般からその図案を募集して制定することとしました。

図案制作上の留意点

県旗の図案は、山口県を象徴するにふさわしいもので、しかも一見して山口県の旗と判別できるもの

応募資格

だれでも応募できます。

応募方法

①応募作品にかんたんな作品説明を添えて提出すること

作品説明は別紙に書くこと

②作品および作品説明書には応募者の本籍、現住所、職業、氏名性別、年令を記入すること。

作品については裏面に記入のこと。

③作品に折れ目が入らないように包装に注意すること。

④封筒には表面に「県旗応募」と朱書きすること。

⑤応募数に制限はありません

⑥応募作品はお返ししません

応募の手続および注意

B5版（たて一八二ミリメートルよこ二五七ミリメートル）の画用紙を用いること。図案の大きさはたて一四〇ミリメートルよこ二〇〇ミリメートルの旗を描くこと。

使用する色の数は地色をふくめて3色以内、使用する絵具の種類は水彩用絵具又はポスターカラー。

募集締切 昭和37年3月31日

送り先 山口市敷島山口県庁企画部県政課あて

賞金 入選 一点 五万円

佳作 二点 二千円

発表 新聞紙上及び本人に通知、

（写真）防長青年歌を合唱する成人者
中学校生徒代表の祝辞

脚光を浴びた若人170名

成人式典15日に行わる

恒例の成人式典が15日午前9時より阿知須小学校講堂に於て行われました。この日は男子53名、女子78名が出席し、中尾教育長の開式のことばに次いで君ケ代斉唱の後、中尾町長式辞、県教育委員会祝辞を、竹本教育委員長が代読、岩村町議会議長祝辞、水田学校長祝辞、阿中校2年橋本敏明君が生徒代表祝辞を朗読。続いて祝電を披露。"成人者の意見"で竹尾朝子さん（砂合）が、"はたちの集い山口県大会"に参加し、その感想意見を発表、山本徹君（野口）が成人者代表答辞を行って、防長青年歌を合唱し式典を終り、5分間休憩後講師田村嘉治郎先生（山大教授）を招いて、**「人生の青年の生き方について」**の講演を一時間余、聴講し一同記念写真撮影ののち会食。午後は各自が映画を観賞し意義ある一日を送りました

当っていませんか

お年玉つき年賀状

特賞八七三〇二三

▲**特賞**（キャノン三五ミリカメラ）各組共通八七三〇二三▲**一等**（マットレス）六三四四五三、四九一七九三▲**二等**（電気コタツ）二五一〇三〇、三三四一〇四、五三六八〇〇▲**三等**（けい光灯スタンド）下五ケタ、五五三七一▲**四等**（歯みがき）下三ケタ、四九八、四二三▲**五等**（お年玉切手シート）下二ケタ、九一、八〇、〇二

お年玉つき年賀はがきの抽せんは1月15日に行われましたが、皆さんの家には、年賀状をもらったまま机の隅にでもしまっては、おられないでしょうか、もう一度よく見て下さい。

商工会便り

阿知須町商工会には法制定認可に伴い、昨年十二月一日から阿知須町商工業相談所を設け指導普及員林登氏着任。

一般業者の経営改善、金融関係、税務関係、その他、商工業に関しあらゆる御相談に応ずることになって居ります。

御遠慮無く御利用下さい。

尚事務所は町役場議事室入口

短歌会詠草

睦月（順不同）

大野キヌエ

腕くみし男らよりて競売する杉の山に霧の居り

正司ウメノ

名にし負ふ鳴門の渦の波がしら飛沫の如く咬み合ひて居つ

岡本松枝

絵本見て吾子が何やらつぶやくを繕ふ手休めて吾は聞き居る

原田陽子

勤めより帰りて夜毎編みつぎしセーターを夜更けにひとり着て見ぬ

兼重きぬ

白菊を活けし座敷につつしみて歌会始をテレビに拝す

上重朝子

寒菊の枯れしを刈りてしばらくのたきつけとせむ軒につるして

石田さだ子

ちがや鳴る川辺に止めて自転車に積みし配達の荷をしめ直す

河崎幾代

竹籠に採りしばかりの青海苔が土間に置かれて海の匂ひす

益弘喜久子

朽ちてゆく雑木に寒の椎茸は小さきままの傘たちちいる

是枝英雄

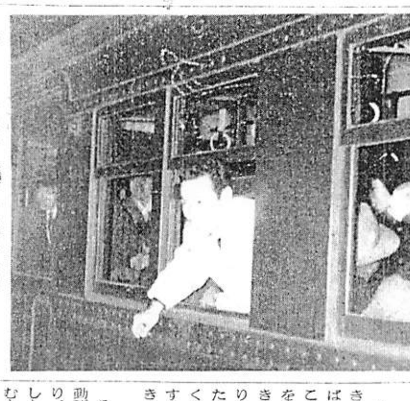
恋ひて来し高津の川に雪残す砂利をつぎつぎ運ぶ人かげ

財津宗人

夜中まで受験勉強する子の部屋へ妻は夜食のラーメンを運ぶ

村田望承君（遊地）勇躍渡米

カリフォルニア大学へ留学



昨年暮渡米認可を得て、同君は一月十日。午後六時四五分の電車で離町、単身、勇躍渡米の途につきました。同君はロサンゼルスのカリフォルニア大学へ四年間滞在の予定で。遊地区の村田恵治さん51の長男。趣味はラジオ造りと、スポーツ、通学の余暇を本町中学校のバスケット部のコーチを二カ年尽した人。

冬を健康に過ごしましょう

大寒を迎えて、寒さはますますきびしくなってきます。寒くなればなるだけ、こたつやストーブがこいしくなり、私共は殆んど毎日を家の中で生活するようになってきます。こうした状態で二カ月余りをすごしますと、太陽光線にあたらないために顔色はしだいに悪くなり、運動不足から胃腸をこわすようなことも非常に多くなってきます。

日光浴と体操を

それはかりではありません。運動不足から肩や腰のいたみが出たり、また春になってちょっと運動しただけで手足のふしぶしがいたむというような結果にもなりますので、寒い時でも太陽が出ればじゅうぶん日光浴をし、また一日のうち二、三回は軽い体操をして、ちぢんでいるふしぶしの筋肉を伸ばすようにしましょう。

体操はラジオ体操でもよく、そのほか適当にからだのふしぶしを伸ばす体操であるならば自分でつくったものでもさしつかえありません。ただ注意したいことは体操の順序ですが、手足の運動をさきにして最後にせぼねや腰、腹を曲げ伸ばす全身の運動をするようにしましょう。私どもの**基本的な体力をつくる**にもつともよいといわれる冬をうまく利用して、より強いからだをつくるよう、お互いに気をつけましょう。

ふだんから強い体力を

カゼがはやる季節です。一口にカゼといってもいろいろな原因で起りますし、またかぜは万病のもとといわれるくらい、余病を併発しやすい病気です。インフルエンザビールスによって起るかぜを、とくにインフルエンザといっていますが、このほかに、いろいろなビールス、細菌によっても、かぜの病状が起ることが知られています

ちょっとの注意で防げる

予防の方法としては、ふだんからカゼに負けない体力を養うことがかんじんです。流行期にわずかの注意でかからずにすむことも多いものです。

ウガイの習慣を

かぜの病原体はのどから侵入するものですが、はいってからしばらくはのどの粘液にくっついています。これを洗い流すために、たびたびうがいをすることは非常に効果があります。外出から帰った時は勿論、一日数回、ぬるま湯でうがいをする習慣をつけましょうお互いに十分注意して、かぜにかからないようにしましょう。

慶弔録

結婚

夫	西村	弘	砂三
妻	岩松	松子	江崎
夫	網重	稔	縄南
妻	青木	喜代子	沖宇部
夫	村岡	行	小野田
妻	藤本	陶子	小南
夫	宇津巻	勇	島根県
妻	足立	フミコ	防府市

出生

小林武彦	長男	治人	向井岡
徳永郁生	二男	奏	寺河内
友光修務	長男	宏実	築地
工藤敏則	長女	悦子	小西
武永 浩	長男	計介	東
山田 守	二男	敦浩	小南
渡辺 実	二女	妙子	赤迫
松浦有明	長女	千代美	砂三
福永徳祐	長男	成徳	引野
山崎 広	二女	栄	井関
村重良男	長女	佳江	南祝
叶谷 昭	長女	千里	中村
長田 保	長女	南江	小南

死亡

藤村 孝一	12月23日	71	旦東
金子寿美恵	12月31日	0	縄南
石丸 シカ	1月1日	82	岩西
世渡 義子	1月4日	42	野口
岡藤 力子	1月4日	69	杖川
高井 キク	1月10日	84	南祝
水木 留治	1月25日	58	井関
長田 ミト	1月28日	9	岩西

好成績収めた

年末たすけあい運動

みんなで明るいお正月をと全国的に繰り展げられた年末たすけ合い運動に本町でも、阿知須、井関、西婦人会の御協力により温い愛の贈りものが沢山寄せられました。

集つた金額は現金64,320円、白米3斗1升、これは現金化され合計67,730円の金額にのぼりこの配分については民生委員により本町の対象者で生活保護家庭、25世帯53名、要保護世帯39世帯 130名と施設入所者や単給医療入院患者にそれぞれ贈られ受給者の喜びはひとしお大きく又心から感謝されました。

尚この運動について皆様の温い御同情と御協力を賜り予想以上の成果を収めました事を本紙を通じ厚く御礼申し上げます。（厚生課）

遠慮なく御利用下さい

…農村公衆電話開設…

かねてより郵便局の懸案でありました農村公衆電話がこの程完成し1月より開通致しました。大いに御利用下さい、これで火災盗難予防は勿論急務の報知も便利になった訳です。

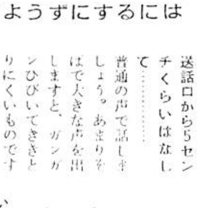
設置された場所は、

岩上区	二〇七番	岡村マキエ氏宅
日門松区	二〇六番	重村正之氏宅
河内区	二〇二番	藤井武子氏宅
源河区	二〇一番	山下長太郎氏宅
引野区	二〇三番	柳井春一氏宅
赤迫区	二〇五番	飯田宏史氏宅

電話をじょうずにするには

送話口から5センチくらいはなして……

普通の声で話しましょう。あまりそばで大きな声を出しますと、ガンガンひびいてききとりにくいものです



いつも、相手を心にえがき……

「ほほえみ声」で話しましょう。あなたのまごころは目に見えなくても伝わるものです。

お話は要領よく簡単に…

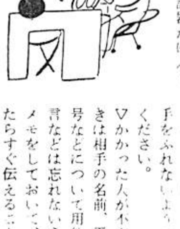
ながばなしはみんなの迷惑です。あなたがお話しをしているあいだは、よそからかかってもつながりません。

通話中にとなりの人と相談するには………

受話器をふさいで話しましょう。こちらでしゃべっていることが、つつぬけで先方に聞えるのは、みっともないことです。

なるべく用件のある人自身で……

電話をかけるのが礼儀です。居留守を使ったり、ほかの人に電話をさせることはたいへん失礼になります。



受話器をガチャガチャ動かさないように……

お話し中受話器かけ（フック）を動かすと電話が切れてしまいます。手をふれないようにしてください。

▽かかった人が不在のときは相手の名前、電話番号などについて用件、伝言などは忘れないうちにメモをしておいて、帰ったらすぐ伝えることです